

千寿の郷 かわら版

介護老人保健施設 千寿の郷

足立区柳原2 33-6

TEL 03-3870-4621

FAX 03-3870-5228

2009年10月10日 125号

ホームページ

<http://senjunosato.kenwa.or.jp/>

千寿の郷ブログ始めました。

ホームページよりアクセスしてください！

たまには外でお食事会



9 / 29 (火) 千寿の郷の職員と利用者様で、外出に出かけました。施設ではなかなか召し上がる事の出来ない豪華な料理が食卓に並び、普段は小食な方も、この時ばかりは笑顔で完食していらっしやいました。参加者の皆様には、外出する楽しみと、食べる楽しみを存分に味わっていただけたかと思えます。また、一人でも多くの方に外出の機会を持っていただくために、10 / 23 (金) に入所の方を対象に第2段を企画しています。皆様もぜひ、食欲の秋を満喫してください。



ボランティアさん紹介～秀則会～



今回紹介するのは 8 月よりボランティアをしてくださっている、秀則会のみなさまです！

布川秀則さん、布川静さん、清水延子さんの 3 人組で民謡を披露していただいています！

民謡は、20 歳頃に秀則さんのお兄さんがやっていたのをきっかけに始めたそうです。

足立民謡の団体に入っていて、年に 3 回、コンクールに参加したり、江戸川区で民謡の指導をしたり、昔は民謡の団体の副理事長まで務めていたそうです。

千寿の郷でのボランティアを希望したのは、以前に奥さんが入所していたからだそうです。長年民謡を続けているのは、「お年寄りの方が喜んでくれていることが嬉しいから」とおしゃっていました。本格的な民謡を披露していただき、ご利用者だけではなく職員も感激しております。

みなさん楽しみにしていますので、これからもご披露の程、宜しくお願ひします。

千寿色彩



中邑かある(事務)

七月末から、事務として働いております中邑です。経験のない職場なので、戸惑うことも多々あります。特に送迎車の運転は、ドキドキで汗だくなっています。

休日は、家事の合間にテレビやビデオを観ることがほとんどですが、子供の試合応援に熱が入ることもしばしば……。

私にとって介護とは、支えが必要であれば手助けすることだと思っています。千寿の郷のデイケアでは、いつも利用者様や職員の元気な声が響き渡り、軽快なリズムに合わせて運動されているのを見ているところが元気をもらっているなとつくづく感じさせられます。

千寿の郷は、元気と笑顔があふれる場所です。これからもみなさんの笑顔が見られるよう一層頑張っていきたいと思います。

敬老の日のプレゼント

9月21日 千寿の郷の利用者様に、日頃の感謝を込めてプレゼントをお渡ししました。入所ではエコバックを、通所ではプラスチックのコップをプレゼントしました。

プレゼントを受け取った利用者様は素敵な笑顔を見せて下さいました。みなさん、いつもでもお元気でいてくださいね。(詳しくは千寿の郷ブログをご覧ください。)



季節の言葉 神無月

萩のトンネル	寺の階段	道ふさぎ	西岡	道子	様
ばしょうの葉	大きく揺れて	天高し			
團ゆけば	奥へ奥へと	萩咲けし	篠原	はる	様
スコールに	慌てて飛び出す	蛙かな			
畦道を	いなご追いかけて	赤とんぼ			
ひとりぼち	やさしくくれる	蝉しぐれ			
ペンネーム	兎の耳	様			

「今月の格言」

人生を越えた何かがあるとき
人生は美しくなる。
J. ドルメツソン



～今月の作品～



《10月の行事予定》

- 9日(金) かつこう
- 14日(水) あめんぼサークル
- 22日(木) 落語紙芝居
- 24日(土) 香雪会
- 28日(水) お茶会
- 30日(水) フラワーアレンジ
- 第1、第3金曜日 書道
- 毎週月曜日 絵手紙(手工芸)
- 毎週木曜日 コーヒーサービス
- 来所日未定 秀則会

晴耕雨読

朝晩の冷え込みが厳しく、日中も長袖が必要な気候になり、秋本番に突入し始めてきました。

秋といえば読書、食欲、スポーツ、紅葉狩り...と言った様々な活動に適していて過ごしやすい時期です。

しかし、それと同時に風邪やインフルエンザも流行り始める季節です。今年は新型インフルエンザが猛威を振るう可能性があると言われており、予防としては手洗い、うがいが一番の方法とのこと。しっかりと体調管理を行い、様々な秋の楽しみを味わおうと思います。

(ケアワーカー 石田)

